

県北地域における有機農業の取組事例

- 現在、県北地域で、多様な有機農業の取組が展開されています -

<順不同>

- 約50年間、有機栽培の取組を継続
- 近年、有機栽培の取組を開始
- 親子2代で有機栽培
- 夫婦で有機栽培
- 家族経営
- 法人経営
- 「大量・少品目」生産
- 「中量・多品目」生産
- 「少量・多品目」生産
- 大手スーパー出荷
- 道の駅、地元スーパー出荷
- 個人向け宅配「野菜ボックス」
- 野菜(人参、ホウレンソウ、ベビーリーフ等)
- 米
- 果樹(ブドウ、ブルーベリー等)
- アイガモ農法による水稲の有機栽培
- 全国でも珍しいブドウの有機栽培
- 都会でのサラリーマン生活から、県北地域での有機農業へ
- 有機農産物による消費者との交流、中山間地域の活性化
- 有機栽培による観光農園、農業と観光との連携による活性化

<順不同>



県北農林事務所では、環境に優しい農業、持続可能な農業に向けた取組等を進めるとともに、中山間地域における農業の振興を図るため、付加価値を付けた農産物の生産の取組として、有機農業の推進を図っています。

⇒関係機関と連携した「参入支援」「栽培技術支援」等により、県北地域における多様な取組を支援中